

しっかり学ぶための学習へのかまえづくり PART II

今年度からご家庭にも協力をお願いしている「荒幡小版 学習のかまえづくり」ですが、子どもたちにも徐々に規則正しい生活が定着してきているようです。

さて、昨年度から全国の小学校6年生を対象に行われている全国学力調査ですが、この結果を見ると、「学習のかまえづくり」と「学力」には密接な関係があることが明らかになっています。

早寝 早起き 朝ご飯

朝食と学力調査平均点との関係

	国語A	算数A
朝食を毎日食べる	82.8	83.7
食べない	68.9	66.3

当たり前のことのようにですが…

**朝食を毎日しっかり食べてきている
子どもの方が得点が高い！！**

規則正しい生活と調査平均点との関係

	国語A	算数A
毎日同じくらいの時間に起床	82.8	83.7
していない	70.0	69.0

**毎日同じくらいの時間に寝て、起きる
子どもの方が得点が高い！！**

規則正しい生活

テレビゲームやインターネットをする
時間と調査平均点との関係

	国語A	算数A
1時間より少ない	約83	約83
4時間以上	約73	約73

当たり前のことのようにですが…

**テレビゲームやインターネットをする時間が
短い方が得点が高い！！**

テレビ・パソコン・ゲーム・まんがなどの
「メディア」に触れている時間

(平成19年9月 PTA連合会南ブロックの調査結果)

	荒幡小	南ブロック6校の平均
平日	約3時間15分	約2時間25分
休日	約4時間12分	約3時間50分

**な・なんと 周辺の学校と比較して
プラス50分！！**

学習準備

学習準備と調査平均点との関係

	国語A	算数A
持ち物を前日か朝、確かめる	84.4	84.7
確かめない	71.1	71.1

当たり前のことのようにですが…

**忘れ物をしないように持ち物を確かめる子
の方が得点が高い！！**

読書

読書と調査平均点との関係

	国語A	算数A
読書が好き	84.4	84.2
読書は好きではない	76.1	77.9

**読書が好きな子の方が
得点が高い！！**



毎日、学校で学習したことをしっかり定着させるためには、理解力や思考力・記憶力といったいわゆる「○○力」も必要ですが、それよりも

先生の話を中心して聞ける

忘れ物をせず、しっかり学習に取り組める

高学年なら45分、低・中学年でも最低30分間は集中が持続できる

読書に親しむ習慣がある

といった「学習に対するかまえ」がより大切なことがわかります。

